2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月12日

上場会社名 ビジネス・ワンホールディングス株式会社

上場取引所

福

コード番号 4827 URL https://www.businessone-hd.co.jp

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 尾崎 朝樹

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務管理本部長

(氏名) 松元 誠二郎

TEL 092-534-7210

配当支払開始予定日

代表者

決算補足説明資料作成の有無 無

(百万円未満切捨て)

決算説明会開催の有無 無

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	J益	親会社株主に 四半期紅	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,817	5.3	356	17.4	292	23.6	204	21.9
2025年3月期第1四半期	4,030	13.1	431	38.8	383	41.7	262	42.6

(注)包括利益 2026年3月期第1四半期 206百万円 (22.6%) 2025年3月期第1四半期 267百万円 (41.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	49.34	
2025年3月期第1四半期	63.19	

(2) 連結財政状態

(-) ~ MAN 3 2X 17 (B)				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2026年3月期第1四半期	30,028	6,272	20.0	1,444.42
2025年3月期	30,554	6,101	19.1	1,403.48

(参考)自己資本 2026年3月期第1四半期 5,992百万円 2025年3月期 5,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2025年3月期		0.00		10.00	10.00	
2026年3月期						
2026年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日~2026年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主I 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	8,500	18.8	900	35.8	750	34.8	450	13.5	108.46
通期	17,000	5.6	1,600	9.5	1,300	3.2	850	2.6	204.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	4,148,900 株	2025年3月期	4,148,900 株
2026年3月期1Q	株	2025年3月期	株
2026年3月期1Q	4,148,900 株	2025年3月期1Q	4,148,900 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧〈ださい。

○添付資料の目次

1 .	. 経	営成績等の概況	2
	(1)	当四半期の経営成績の概況	2
	(2)	当四半期の財政状態の概況	3
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	6
		四半期連結包括利益計算書	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
		(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策等による影響が一部にみられるものの、緩やかに回復しております。先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されますが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには留意が必要な状況にあります。加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や金融資本市場の変動等の影響なども、国内景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで当社グループは、収益構造の強化を目的とし、各事業部門の収益管理をより一層徹底し、グループ全体の業績向上を目指してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高3,817,973千円(前年同期比5.3%減)、営業利益356,797千円(同17.4%減)、経常利益292,893千円(同23.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益204,708千円(同21.9%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①不動産事業

前期における大口の販売用不動産売却の反動減もあり、低採算の一部販売用不動産在庫の先行売却を積極的に継続推進した結果、減収減益となりました。

引き続き在庫回転期間の短縮とともに、良質な在庫資産の取得に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は2,114,354千円(前年同期比27.9%減)、セグメント利益は146,018千円(同44.2%減)となりました。

②マンション管理事業

分譲マンションを中心としたマンション管理事業を行っております。今後も、管理棟数・管理戸数の増加による 企業基盤の強化を図るとともに、高品質なサービスの提供に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間におけるマンション管理事業の売上高は562,342千円(同12.8%増)、セグメント利益は31,609千円(同227.9%増)となりました。

③賃貸事業

当社グループが保有する賃貸等不動産による賃料収入事業と、外部オーナー向けマンション管理物件の賃貸仲介事業など、グループの営業資産・情報力を基にシナジー効果を最大限に発揮させ、収益につなげる事業を行っております。

当第1四半期連結累計期間における賃貸事業の売上高は331,223千円(同2.8%増)、セグメント利益は133,195千円(同6.8%増)となりました。

④家具・家電レンタル事業

賃貸住宅入居者向けの他、賃貸物件オーナー・法人向けに家具・家電のレンタル事業を展開しております。 当第1四半期連結累計期間における家具・家電レンタル事業はレンタル先数の増加に伴い売上高は189,860千円 (同9.8%増)、年度末をまたぐ繁忙期対応の費用負担の影響からセグメント利益は7,168千円(同34.8%減)と増収減益となりました。

⑤ソフトウェア事業

パッケージソフト販売部門において商品ラインナップを拡充・強化し、顧客ニーズに合わせた販売活動を推進しております。また顧客サービスを充実させるべくパッケージソフトの操作指導(スクール)やサポートセンターによる既存ユーザーへの電話サポート、バージョンアップ案内などの保守分野における企画・営業活動を展開することで、複数年契約や保守契約などの収益基盤の拡充を図っております。

当第1四半期連結累計期間におけるソフトウェア事業の売上高は54,738千円(同4.2%増)、セグメント利益は19,741千円(同20.0%増)となりました。

⑥ファイナンス事業

事業者向け不動産担保貸付を主として行っております。

当第1四半期連結累計期間におけるファイナンス事業の売上高は101,698千円(同24.1%増)となりましたが、与信関係費用の増加もありセグメント利益は53,281千円(同3.0%減)となりました。

⑦建設事業

2024年10月から株式会社ナカケンを連結子会社化し、主に建築設計・施工、マンションギャラリー(モデルルーム)のデザイン及び施工並びに集合住宅等のリフォーム・イノベーションを行う建設事業を新たに追加しております。

当第1四半期連結累計期間における建設事業の売上高は541,571千円、セグメント損失は6,404千円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は16,930,178千円となり、前連結会計年度末に比べ431,392千円減少いたしました。これは主に販売用不動産が608,092千円、現金及び預金が79,174千円減少し、営業貸付金が189,840千円増加したこと等によるものであります。固定資産は13,097,825千円となり、前連結会計年度末に比べ95,174千円減少いたしました。これは主に建物及び構築物が65,481千円、繰延税金資産が40,611千円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は30,028,004千円となり、前連結会計年度末に比べ526,567千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は15,313,322千円となり、前連結会計年度末に比べ598,726千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が740,539千円、未払法人税等が185,443千円、賞与引当金が114,000千円減少し、短期借入金が358,842千円、契約負債が54,980千円増加したこと等によるものです。固定負債は8,442,378千円と、前連結会計年度末に比べ98,381千円減少いたしました。これは主に長期借入金が96,181千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は23,755,701千円となり、前連結会計年度末に比べ697,108千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は6,272,303千円となり、前連結会計年度末に比べ170,540千円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益204,708千円、剰余金の配当41,489千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は20.0%(前連結会計年度末は19.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、概ね計画どおり推移しており、2025年5月14日の「2025年3月期決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

())/ LL		_	\Box
(単位	•	-	円)
(++11/-		- 1	1 1/

資産の部 流動資産	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
流動資産		
現金及び預金	3, 902, 394	3, 823, 219
受取手形	9, 306	13, 600
売掛金	317, 498	341, 562
販売用不動産	7, 901, 787	7, 293, 694
未成工事支出金	89, 198	109, 913
原材料及び貯蔵品	2, 015	2, 455
営業貸付金	5, 004, 630	5, 194, 470
その他	235, 687	256, 205
貸倒引当金	△100, 947	△104, 943
流動資産合計	17, 361, 570	16, 930, 178
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4, 729, 903	4, 664, 422
土地	7, 286, 149	7, 286, 149
その他	445, 509	448, 513
有形固定資産合計	12, 461, 563	12, 399, 084
無形固定資産		
のれん	44, 124	40, 886
その他	17, 583	19, 762
無形固定資産合計	61, 708	60, 649
投資その他の資産		
投資有価証券	98, 886	103, 879
繰延税金資産	312, 496	271, 884
その他	322, 247	326, 227
貸倒引当金	△63, 900	△63, 900
投資その他の資産合計	669, 729	638, 091
固定資産合計	13, 193, 000	13, 097, 825
<u></u> 資産合計	30, 554, 571	30, 028, 004

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	192, 941	208, 043
短期借入金	12, 398, 063	12, 756, 905
1年内返済予定の長期借入金	1, 649, 078	908, 538
リース債務	4, 576	3, 419
未払法人税等	281, 068	95, 625
賞与引当金	156, 000	42,000
契約負債	353, 655	408, 635
その他	876, 665	890, 155
流動負債合計	15, 912, 049	15, 313, 322
固定負債		
長期借入金	8, 366, 568	8, 270, 386
リース債務	8, 789	8, 152
繰延税金負債	11, 472	12, 004
その他	153, 930	151, 834
固定負債合計	8, 540, 759	8, 442, 378
負債合計	24, 452, 809	23, 755, 701
純資産の部		
株主資本		
資本金	436, 034	436, 034
利益剰余金	5, 369, 661	5, 537, 965
株主資本合計	5, 805, 695	5, 974, 000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17, 215	18, 764
その他の包括利益累計額合計	17, 215	18, 764
非支配株主持分	278, 850	279, 538
純資産合計	6, 101, 762	6, 272, 303
負債純資産合計	30, 554, 571	30, 028, 004
2 · 2 · · · · 2 · · · · · · · · · · · ·		00,000,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(四半期連結損益計算書)		
		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4, 030, 004	3, 817, 973
売上原価	3, 098, 835	2, 874, 796
売上総利益	931, 168	943, 177
販売費及び一般管理費	499, 347	586, 379
営業利益	431, 821	356, 797
営業外収益		
受取利息	1, 188	484
受取配当金	1, 436	1, 277
受取保険金	3, 175	538
その他	583	6, 258
営業外収益合計	6, 384	8, 559
営業外費用		
支払利息	53, 977	69, 795
その他	1,000	2, 666
営業外費用合計	54, 978	72, 462
経常利益	383, 228	292, 893
特別利益		
固定資産売却益		722
特別利益合計	<u> </u>	722
税金等調整前四半期純利益	383, 228	293, 616
法人税、住民税及び事業税	114, 496	50, 759
法人税等調整額	6, 545	39, 061
法人税等合計	121, 041	89, 821
四半期純利益	262, 186	203, 794
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)		△913
親会社株主に帰属する四半期純利益	262, 186	204, 708

(四半期連結包括利益計算書)

(四半期連結包括利益計算書)		
		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	262, 186	203, 794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5, 150	3, 150
その他の包括利益合計	5, 150	3, 150
四半期包括利益	267, 336	206, 944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	267, 336	206, 257
非支配株主に係る四半期包括利益	_	687

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	80,334千円	97,516千円
のれんの償却額	9,876千円	3,238千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント						
	不動産事業	マンション 管理事業	賃貸事業	家具・家電 レンタル事業	ソフトウェア 事業	ファイナンス 事業	建設事業
売上高							
一時点で移転される財	2, 921, 722	127, 513	31, 323	4, 575	31, 228	15, 539	_
一定の期間にわたり移転さ れる財	2, 709	371, 124	24, 406	_	21, 305	1, 463	
顧客との契約から 生じる収益	2, 924, 432	498, 637	55, 730	4, 575	52, 533	17, 002	_
その他の収益 (注4)	6, 584	_	266, 494	168, 387	_	64, 973	_
外部顧客への売上高	2, 882, 683	427, 777	298, 156	172, 862	51, 765	80, 442	_
セグメント間の内部売上高 又は振替高	48, 333	70, 860	24, 068	100	768	1, 534	ı
計	2, 931, 017	498, 637	322, 225	172, 962	52, 533	81, 976	1
セグメント利益又は損失 (△)	261, 874	9, 638	124, 747	10, 996	16, 457	54, 931	_

(単位:千円)

	報告セグメント	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)	
	計	C V/IE (4.1)	Ц #1			
売上高						
一時点で移転される財	3, 131, 903	132, 113	3, 264, 017	△109, 509	3, 154, 507	
一定の期間にわたり移転さ れる財	421, 009	-	421, 009	△30, 182	390, 827	
顧客との契約から 生じる収益	3, 552, 912	132, 113	3, 685, 026	△139, 784	3, 545, 334	
その他の収益 (注4)	506, 440		506, 440	△21, 678	484, 670	
外部顧客への売上高	3, 913, 687	116, 316	4, 030, 004	_	4, 030, 004	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	145, 665	15, 797	161, 462	△161, 462	_	
11 L	4, 059, 353	132, 113	4, 191, 466	△161, 462	4, 030, 004	
セグメント利益又は損失 (△)	478, 646	2, 811	481, 457	△49, 636	431, 821	

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額 \triangle 49,636千円は、セグメント間取引消去額 \triangle 3,078千円、のれんの償却額 \triangle 9,876千円、その他の調整額998千円、全社損益 \triangle 37,680千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
 - 3 セグメント利益又は損失 (△) は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 4 その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント						
	不動産事業	マンション 管理事業	賃貸事業	家具・家電 レンタル事業	ソフトウェア 事業	ファイナンス 事業	建設事業
売上高							
一時点で移転される財	2, 102, 911	149, 099	25, 762	2, 937	32, 196	32, 041	511, 625
一定の期間にわたり移転さ れる財	900	413, 242	20, 170	_	22, 542	_	_
顧客との契約から 生じる収益	2, 103, 811	562, 342	45, 932	2, 937	54, 738	32, 041	511, 625
その他の収益 (注4)	10, 543	_	285, 290	186, 923	_	69, 656	29, 945
外部顧客への売上高	2, 092, 902	488, 608	307, 673	189, 710	54, 135	100, 317	522, 739
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21, 452	73, 734	23, 550	149	603	1, 381	18, 831
計	2, 114, 354	562, 342	331, 223	189, 860	54, 738	101, 698	541, 571
セグメント利益又は損失 (△)	146, 018	31, 609	133, 195	7, 168	19, 741	53, 281	△6, 404

(単位:千円)

	報告セグメント	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)	
	計	(在1)		则是假(任乙)		
売上高						
一時点で移転される財	2, 856, 574	47, 633	2, 904, 208	△79, 431	2, 824, 777	
一定の期間にわたり移転さ れる財	456, 854	1	456, 854	△35, 199	421, 655	
顧客との契約から 生じる収益	3, 313, 429	47, 633	3, 361, 063	△114, 630	3, 246, 432	
その他の収益 (注4)	582, 359	14, 253	596, 613	△25, 072	571, 540	
外部顧客への売上高	3, 756, 086	61, 887	3, 817, 973	_	3, 817, 973	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	139, 702	ı	139, 702	△139, 702	_	
計	3, 895, 789	61, 887	3, 957, 676	△139, 702	3, 817, 973	
セグメント利益又は損失 (△)	384, 610	11, 833	396, 443	△39, 646	356, 797	

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 39,646千円は、セグメント間取引消去額 \triangle 522千円、のれんの償却額 \triangle 3,238千円、その他の調整額1,011千円、全社損益 \triangle 36,896千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
 - 3 セグメント利益又は損失 (△) は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 4 その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。